

04 | コロナ禍で変わったもの。変わっていくもの。
イノベーションとホスピタリティが観光の未来を拓く
短期大学部 英文学科 教授 森越 京子 先生
05 | 「変化する覚悟」と「人材力」が企業を救う
経済学部 経営情報学科 准教授 黄 雅雯 先生

08 | [HOKUSEI INFORMATION 北星学園大学からのお知らせ]
コロナに負けるな！オンライン国際交流の輪
[まちがいさがしクイズ]
北星学園大学オリジナルグッズが当たる！

06 | [先生たちのその素顔]
社会福祉学部 福祉心理学科 教授 牧田 浩一 先生
子どもの心の痛みを受け止め、信頼関係を築いていく

07 | [学生広報委員 企画ページ]
フェアトレードとは…？
フェアトレードQ&A



02-03

コロナ時代の大学教育を追求する
北星学園大学の新しい学びのかたち

北星学園大学・北星学園大学短期大学部
学長 大坊 郁夫



コロナに負けるな！ オンライン国際交流の輪

新型コロナウイルスの感染拡大は、本学の国際交流事業にも大きな影響を及ぼしました。2019年秋期派遣留学生は途中帰国を余儀なくされ、2020年度の留学・海外渡航プログラムは全て中止になりました。

キャンパスから留学生の姿が消え、派遣留学生からの海外レポートも途絶えたことは寂しい限り。しかし、このような状況でも国際交流の絆は途切れることなく続いています。

アジア5カ国の学生がコロナ禍の「いま」を語り合う

北星学園大学では毎年東アジア圏の協定校から学生を招聘し、互いの文化を学び合う交流プログラム「EASCOM(イースコム: East Asia Student Communication program)」を実施しています。コロナ禍に見舞われた今年度は、オンラインアプリ「Zoom」を使った遠隔プログラムの開催が決定。昨年11月9日から11月28日まで、EASCOM協定校の大連外国語大学(中国)、カトリック大学校(韓国)、東海大学(台湾)、マラナタ・クリスチャン大学(インドネシア)の学生たちと本学学生が共同作業を行いました。「コロナ禍でどう変わった？」をテーマにプレゼンテーションを行ったほか、5カ国語の会話帳を編集するワークショップを実施しました。

海外協定校の学生のために日本語授業を無料で開講

北星学園大学国際教育センターでは昨年10月19日～12月18日の2カ月間、本学学生交換協定校の学生を対象としたオンライン日本語プログラムを無料で開講しました。単位が付与されないプログラムにも関わらず、ヨーロッパ・アメリカ・アジアから約70名が参加。日本語習熟度に応じた少人数クラスに分かれ、各国の時差に対応した授業を選択して受講しました。

日本とイギリスの学生がZoomで大集合！



国際ラウンジ学生チームHUIT(ヒュイット:Hokusei Gakuen University International Team)は、日本人学生と留学生の相互交流を図るさまざまなイベントを企画・運営しています。昨年11月8日、HUITのメンバーと本学協定校であるセントラル・ランカシャー大学(イギリス)の日本サークルに所属する学生が、オンライン語学交流会を開催し

北星学園大学オリジナルグッズが当たる！

まちがいさがしクイズ

北星学園大学の構内を紹介する2枚の写真を見比べて、右の写真の5個の間違いを探してください。Webやハガキで応募すると、抽選で10名様に北星学園大学オリジナルグッズが当たるチャンス！

[今号のまちがいさがしスポット]

コンピュータ支援による語学学習教室です。最新システムを導入し、効率的・効果的な授業を展開しています。授業がない時は、自習教材(英検準2級～1級、TOEFL®、TOEIC®、英会話教材など)を利用でき、英語力の向上を図ることができます。



★応募要項

下記応募フォームまたはハガキにて以下の内容をご記入の上、下記送付先までご応募ください。

- ①問題の答え(まちがい5個) ②郵便番号 ③住所 ④氏名
- ⑤電話番号 ⑥HOKUSEI@COMのご意見・感想

送付先: 〒004-8631 札幌市厚別区大谷地西2丁目3番1号

北星学園大学 HOKUSEI@COM「まちがいさがし」係

■応募締切日: 2021年3月6日(土) 必着

■応募フォーム:



※ご応募は1号につき、おひとり様1回までとさせていただきます。
 ※正解者の中から厳選なる抽選の上、当選者を決定いたします。
 当選の発表は、賞品の発送をもって代えさせていただきます。
 ※お送りいただいた情報は賞品の発送のみを目的に使用させていただきます。
 ※ご住所・転居先の不明等で賞品をお届けすることができない場合は、当選を無効といたします。

前号の
正解

